

# 見晴台自治会 だより

2026年2月 372号

発行・編集 見晴台自治会事務局

〒067-0042

江別市見晴台54-5 見晴台自治会館

Tel 011-378-9884

URL <https://miharashidai.jp>



<ご案内>  
令和8年自治会排雪

<ご報告>  
令和8年新年交流会  
集団資源回収収益金

<コラム>  
転ばない冬道の歩き方  
見晴台の窓  
対雁村設置と涌谷移民  
ほくとポリス  
自治会役員紹介

2月の資源回収日  
7日(土) 8:30  
21日(土) 出す!

見晴台住民数  
(2026年1月1日現在)  
男性 2,005人 (前月比-7人)  
女性 2,159人 (前月比-2人)  
合計 4,164人 (前月比-9人)

## 2月の行事予定

1	日	17:00	キャンドルナイト②
2	月		自治会排雪④
3	火		自治会排雪⑤
4	水	13:00	自治会排雪⑥ 事務局員駐在
5	木		自治会排雪⑦
6	金	19:00	自治会排雪⑧ 運営委員会
7	土	8:30 9:00	資源回収 事務局員駐在
9	月		自治会排雪⑨
10	火		自治会排雪⑩
11	水		自治会排雪⑪
12	木		自治会排雪(最終)
13	金	19:00	役員会(役員、部長、副部長、区長出席願います)
14	土	9:00	事務局員駐在
18	水	13:00	事務局員駐在 広報原稿締切
21	土	8:30 9:00 10:00	資源回収 事務局員駐在 編集会議
25	水	13:00 13:00	自治会だより配付 (区長引取り) 事務局員駐在
28	土	9:00	事務局員駐在

事務局員駐在時間  
水：13:00～16:00  
土：9:00～12:00

会費納入のほか、自治会活動に関するご意見・相談などお気軽にお立ち寄りください。

ご意見・相談・お問合わせはホームページ「お問合せ」でも承ります。



## 令和8年自治会排雪のご案内

自治会排雪は1月28日(水)からすでに始まっており、2月12日(木)までの予定で実施します。

閉鎖するゴミステーションは下記カレンダーをご参照ください。ホームページ(<https://miharashidai.jp>)には閉鎖するゴミステーションを地図にしてありますから、こちらもあわせてご参照ください。

	日	月	火	水	木	金	土
1月				28日	29日	30日	31日
					10, 11, 12, 13区の一部閉鎖	全区閉鎖	
2月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
		5, 6, 7, 8, 10, 11, 13区の一部閉鎖			6, 7, 8区の一部閉鎖	全区閉鎖	
	8日	9日	10日	11日	12日		
		3, 5, 7区の一部閉鎖			1, 2区の一部閉鎖		

注：1月30日はペットボトルの日で、全区閉鎖します。2月6日は資源・危険・ペットボトルの日で、全区閉鎖します。

注：1月30日と2月6日を除き、閉鎖するゴミステーションには「ゴミ出し禁止」の看板を設置しますので、絶対にゴミを出さないようお願いします。

### 排雪作業期間中の注意とご協力のお願い

- ・ 路上駐車の禁止
- ・ 道路への雪だし禁止  
排雪予定日の前夜または当日朝に、ご自宅の屋根や庭先などの雪を道路へ出さないでください。
- ・ 排雪区間の通行禁止  
作業中は大変危険ですので、近寄らないようご協力をお願いします。
- ・ 障害物への目印設置  
排雪関係車両にわかるよう、設置をお願いします。



[生活環境部]

# 令和8年新年交流会のご報告

2026年(令和8年)1月18日(日)11:00から、自治会員相互の交流と親睦を深める場として開催した新年交流会には、約170名の会員の方が参加されました。会長の開会あいさつに始まり、石川さんのギター伴奏による「一月一日」をみんなで歌い、気分が盛り上がったところで、お待ちかね、目玉企画の本マグロの解体ショーでは、大きな生の本マグロ(46kg)をプロ5名が見事な包丁さばきであっという間に柵に切り分けました。マグロをさばきながら軽妙なトークで会場を沸かせる場面もあり、目と耳で十分に楽しませてくれました。

さばいたマグロは酢飯と一緒に、皆さん口々に「おいしいおいしい」と言って召し上がっていました。大きなマグロだけに、中落をスプーンでかき出して食べたり、お代わりしたりと、皆さん大満足の様子でした。



ホームページ「行事報告」では、もっとたくさんの写真とビデオをカラーでご覧いただけます。

[事務局]

## 転ばない冬道の歩き方

今の季節、積雪や路面凍結により道路が滑りやすくなり、雪のない道とツルツル路面、同じような歩き方をしては転んでしまい、大怪我につながる可能性があります。ツルツル路面でも転びにくい歩き方をマスターしましょう。

見晴台にお住いの皆様には釈迦に説法かと思いますが、老婆心ながら歩き方のプチアドバイス!!

### ■ポイント1：小さな歩幅で歩く

歩幅が大きいと、重心の移動が大きくなり、転倒しやすくなります。滑りやすいところでは、小さな歩幅で歩きましょう。

### ■ポイント2：靴の裏全体をつけて歩く

雪道を歩くときは、重心を前におき、できるだけ足の裏全体を路面につける気持ちで歩きましょう。ツルツル路面では、①小さな歩幅で②足の裏全体で、すり足のよう歩きましょう。(いわゆるペンギン歩きがおすすめです)

### ■ポイント3：急がず焦らずに余裕を持って歩く

転ばない歩き方を理解したつもりでも、急いだりしている時はつい忘れがちです。冬は夏より移動に時間がかかりますので、急がず、焦らず、余裕を持って行動することが大切です。滑りやすい道を見分けながら歩くことも、転倒しないために大切です。

また、歩きながらの携帯電話の使用は、路面に対する注意力が薄れるため、控えましょう。

### ■ポイント4：歩きはじめと歩く速さを変えるときは注意

止まっている状態から歩き始める時や、歩いている途中で急ぎ足になったり、急に速度を遅くするなど、歩く速さを変える時に転びやすくなりますので注意が必要です。



[事務局]



## 対雁村設置と涌谷移民

12区 龍本 英世

江別年表の2番目に記載されている出来事は、1871（明治4）年対雁村の設置と仙台藩涌谷領から21戸が対雁に移住した項目です。

1871（明治4）年に札幌に北海道開拓使庁を置くと同時に、札幌郡にあった三つの村を苗穂村、丘珠村、円山村と改称し、加えて平岸、月寒、対雁村を、石狩郡に花畔、生振村を設けました。いわば札幌の周辺村落の形成に、具体的に着手したことになります。とは言っても、この時点の対雁には、豊平川の河口に立花由松宅一軒があるのみでした。

そこで、北海道開拓使は広川信義主典を移民募集のため東北地方に派遣しました。彼は大金を携えて函館を出港し、盛岡・水沢・仙台・山形などを訪れ、移民の募集に精力的に取り組みました。そして、対雁村などに入地を確約したのが登米県遠田村24戸で、うち21戸が対雁村、3戸が生振村に入地することに決まりました。

この24戸の出身地・登米県遠田郡馬場谷地村は、現在の宮城県の北東部に位置する涌谷町です。城跡にある涌谷神社の小高い丘には、伊達騒動で知られる伊達安芸の胸像が据えられているそうです。

涌谷移民が対雁に第一歩を記したのが、1871（明治4）年6月17日のことです。入植場所は、石狩川左岸、豊平川河口付近、現在でいうと新石狩大橋の西袂、国道337号沿いの堤内、堤外地及び江別工業団地周辺です。

それぞれの入植者には6,000坪(2町歩)の未開地が用意されていました。この土地は、「地味頗ル肥沃ナルヲ以テ 従来移住ノモノハ 農業ヲ以テ生業トス」(『対雁村移民開拓ノ顛末』)とあるように、農耕地として決して悪いところではありませんでした。しかし、わずか2年後に涌谷移民は対雁から去っていくことになりました。

1873（明治6）年2月11日付で北海道開拓使に移転願を提出したのです。内容は、入植翌年から穀物や野菜はある程度収穫されたのですが、作物を売りに行くのに札幌には約5里、石狩には水路で約10里もあり、穀物が売れたとしても往路復路の経費で手元には何も残らないということで、対雁での生活は成り立たない。そこで、札幌の近くに寄り住み、永住したいとの趣意でした。

この「移転願」は、開拓大判官松本十郎の目にとまり、涌谷移民の希望を入れ、すぐに換地が許可されました。転住した場所は現在のJR雁来踏切から北十三条橋の東側までの豊平川に沿ったところで、21戸全戸が移転しました。

ここに入植した人たちは前住所と同じく「対雁村」と呼称していたので、対雁村の名が石狩川河畔にあることから、同じ地名は良くないということで、北海道開拓使は、対雁から来たということで「雁来村」と命名し、現在に至っています。

その後、雁来に移った21戸のうち、本間勇之助さん、渡辺金助さん2戸が対雁村に戻ってきました。

対雁住民はその後入地した畑中晴平さん、立花由松さん、渡辺金助さん、本間勇之助さんの4戸23人を数えるだけの淋しいものとなりました。

〔註〕 参考文献「新江別市史」「ひがしく再発見 “まちの歴史講座”」

文中の「江別年表」は下記 URL または右の QR コードからご覧いただけます。  
<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/uploaded/attachment/13806.pdf>



# 見晴台自治会集団資源回収収益金のご報告

2025年7月から6ヶ月分の集計・報告します。

7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	合計
34,260円	37,980円	44,098円	30,060円	38,777円	44,926円	230,101円

たくさんのご協力ありがとうございました。引き続きよろしく申し上げます。

[事務局]

## ほくとポリス(北海道警察公式防犯アプリ)のご紹介



北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」は、北海道内の犯罪、不審者、特殊詐欺の情報を表示するほか、防犯ブザー・ちかん対策機能等により、皆さんの安全と安心な暮らしを支援します。お手持ちのスマホで右のQRコードを読み取り、インストールしてください。

[iOS]

[Android]



[事務局]

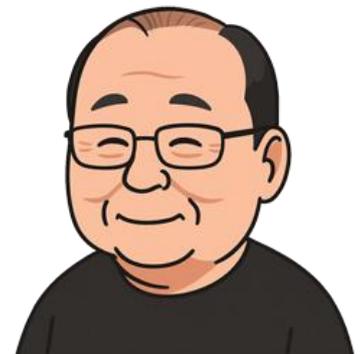
## 見晴台自治会役員のご紹介

自治会は会員の皆様方のご理解とご協力のもと、役員を始め多くのメンバーが日々奮闘しながら活動しています。そんなメンバーのプロフィールを紹介します。2月は次の3名の方です。自治会館で見かけたら気軽に声をかけてください。

氏名	今 秀弘
役職	生活環境部 部長

氏名	菊池 恵理子
役職	健康福祉部 部長

氏名	松本 忠義
役職	事業推進部 部長



好きな食べ物	自分が生まれた町で採った山菜で作る料理(春一番のふきのとう、タラの芽、ウド、フキ、ゼンマイ等)。最近ヒグマ出没で、山歩きの回数が減りました。
嫌いな食べ物	ありません

好きな食べ物	お寿司・ハンバーグ
嫌いな食べ物	かたい物
趣味	二胡やけんばんハーモニカ演奏
最近楽しかったこと	ディズニーランドに行って遊んだこと

好きな食べ物	カレーライス
嫌いな食べ物	セロリ
趣味	テレビ鑑賞
最近楽しかったこと	息子がパソコンを新しく買い替えてくれたこと

趣味	道東の河川での渓流釣り。大雪山の登山。野幌森林公園でクマゲラ・シマエナガなどの野鳥観察。
----	--

最近楽しかったこと	正月、長女夫妻が名古屋から大嵐の中フェリー(敦賀~苫小牧)で帰省し、家族全員でお正月料理を食べ、日本酒を飲めた事。
-----------	---

### 見晴台自治会からのお願い

会員の皆様には、いつも自治会活動へのご理解、ご協力をいただき感謝いたします。自治会では常日頃から門戸を開け、会員の皆様のお声を聞き、それを活動の源泉にしたいと考えています。自治会って何をしてるの？自治会にちょっと興味はあるけど、高齢者が多い印象で入りづらい！こんなイベントなら参加してみたい！などなど、自治会に関するご意見、ご要望を自治会館のポストや、ホームページ「お問い合わせ」にお寄せください。

(<https://miharashidai.jp>)

[事務局]